



ふくしだより

「すみたのみんな食堂」(仮称)、プレオープンしました！



学童のみなさんにもとても好評でした！

住田高の生徒さんに食材提供者の紹介イラストを描いていただきました。上手すぎてビックリ！



調理場では多世代の有志のみなさんが奮闘！



町民有志からなる『すみたのみんな食堂事務局』が中心となり、町内初の子ども食堂の開設を目指し、この度『すみたのみんな食堂』(仮称)がプレオープンしました。町内外の事業者様や団体・個人より食材等のご協力をいただき、カレーライス・サラダ・かき氷が提供されました。今後も町内各地での開催を視野に活動していく予定とのことです。社協はこれからもみなさんの活動を応援していきます！

おろほの事業所

- ◆ 居宅介護支援事業所
- ◆ 訪問介護事業所
- ◆ 訪問入浴介護事業所
- ◆ アンルス通所介護事業所
- ◆ とだてりハ
- ◆ グループホームかつこう

世田米字川向 96-5

世田米字川向 96-5

上有住字和田野 12-5

上有住字和田野 12-5

下有住字十文字 89-2

下有住字十文字 89-2

TEL 0192-46-2300

TEL 0192-47-3357

TEL 0192-48-3300

TEL 0192-48-3300

TEL 0192-47-3104

TEL 0192-47-3103

QRコードからホームページとFacebookにアクセスできます！



ホームページ



Facebook

令和5年度 事業報告



地域福祉活動の推進

令和5年度は、「第2期住田町地域福祉活動計画 ～すみた輪（和）っこプラン～」の活動4年目として、「ずっと住みたい町で 共に支え合い 安心していきいきと暮らせる 福祉のまちづくり」の基本理念のもと、引き続き3つの基本目標に沿って計画的に地域福祉事業を実施しました。

基本目標①

おだげあさまのまちづくり

- ・総合相談事業
- ・ささえあい住民講座
- ・民生児童委員活動の推進
- ・見守り名簿作成事業
- ・ボランティア養成講座
- ・フードバンク事業
- ・CSW（コミュニティワーカー）の配置
- ・小中高生の福祉講座
- ・すみたおたすけ隊
- ・すみたの赤ちゃん応援事業
- ・ボランティア活動連絡会の支援
- ・社会福祉大会

基本目標②

やんばあに暮らせるまちづくり

- ・防災福祉マップ作成事業
- ・福祉避難所の整備、運営
- ・生活福祉資金
- ・生活困窮者自立支援事業
- ・日常生活自立支援事業
- ・シルバー人材センター事業
- ・在宅介護者支援事業
- ・振り込め詐欺見張り隊設置事業
- ・赤い羽根共同募金運動の推進
- ・福祉票の整備
- ・緊急連絡カードの設置
- ・たすけあい金庫
- ・成年後見推進事業
- ・ひきこもり相談支援事業
- ・おたっしや移送サービス
- ・おげんきまもり電話
- ・福祉用具レンタル事業
- ・広報やホームページ、SNS等での情報発信

基本目標③

おもしろく暮らせるまちづくり

- ・よりあいカフェ事業
- ・ふれあいサロン事業
- ・あゆっこの会サポート事業
- ・リハビリテーション支援事業
- ・老人クラブ活動の推進
- ・身体障害者協会支援
- ・室内ゲーム用具レンタル事業



在宅福祉活動の推進

居宅介護(ケアマネ)事業

利用者が安心して住み慣れた地域で過ごせるよう、在宅介護サービス利用のためのケアプラン作成支援や介護相談を行いました。また、病院やデイサービス、ヘルパーなど町内外の関係機関と連携しサービス調整を行いました。家族支援のほか、地域とつながる活動にも積極的に参加しました。

訪問介護(ヘルパー)事業

コロナ感染症5類移行後も、常時の予防対策の徹底、感染症発生時には一定期間防護服を着用し利用者の身体・生活状況に合わせた支援を行いました。また、利用者の体調変化等に気づき支援できるよう、職員間での情報共有と検討を行いながらサービスの向上に努めました。

訪問入浴介護事業

自宅やデイサービスでの入浴が難しい方に、浴槽・ボイラー・水を積んだ入浴車で訪問しました。家族とも協力し、清潔の保持はもちろんのこと、湿疹や床ずれ等の早期発見にも気を配りながら、気持ちよく入浴を楽しんでいただけるよう努めました。

グループホームかっこう

入居者9名での共同生活を送るなかで、ご自分で出来ることは行っていただきながら、ここに居ると安心と思える居場所づくりに努めました。家族や地域の方々に支えられながら、ゆっくり穏やかに、和気あいあいと自分らしく生活できるよう支援を行いました。

デイサービスセンターとだて

利用者や家族に協力を頂きながら、「うつさない」「拡げない」感染症対策に努めました。制限のある中でも自ら楽しみや目標を見出して頂けるように工夫しました。とだてリハでは利用者のクチコミから、「体を動かしたい!」と自ら希望し利用される方も増えました。

アールス通所介護事業所 高齢者生活福祉センター

感染症対策等、制限のあるなかですが、「今日も楽しかった、また来よう」と思えるデイを目指し取り組みました。また、外部のボランティアさんとの交流も再開しました。本人、家族のご都合に合わせ、柔軟に対応しています。居住部門は冬期間3名の方が利用されました。

令和5年度 収支決算報告

【資金収支計算書】

(自) 令和5年4月1日
(至) 令和6年3月31日

【貸借対照表】

令和6年3月31日現在

勘定科目		当年度決算
事業活動による収支	収入	
	会費収入	1,675,000
	寄付金収入	531,600
	経常経費補助金収入	25,358,087
	受託金収入	18,128,365
	貸付事業収入	108,462
	事業収入	11,000
	介護保険事業収入	228,651,612
	老人福祉事業収入	102,208
	障害福祉サービス等事業収入	4,474,054
	その他の事業収入	473,580
	受取利息配当金収入	2,302
	その他の収入	4,987,549
	福祉基金配当金収入	15,149
事業活動収入計 ①	284,519,238	
支出		
人件費支出	276,289,320	
事業費支出	32,088,109	
事務費支出	28,889,235	
その他の事業支出	926,000	
貸付事業支出	27,462	
助成金支出	1,819,648	
負担金支出	306,300	
その他の支出	110,504	
事業活動支出計 ②	340,456,578	
事業活動資金収支差額 ③ (① - ②)	△55,937,340	
施設整備等による収支	収入	
	施設整備等補助金収入	900,000
	固定資産売却収入	22,000
	施設整備等収入計 ④	922,000
	支出	
固定資産取得支出	1,583,402	
ファイナンス・リース債務の返済支出	786,720	
施設整備等支出計 ⑤	2,370,122	
施設整備等資金収支差額 ⑥ (④ - ⑤)	△1,448,122	
その他の活動による収支	収入	
	積立資産取崩収入	4,259,382
	その他の活動による収入	45,730
	その他の活動収入計 ⑦	4,305,112
	支出	
	基金積立資産支出	0
	積立資産支出	2,063,724
その他の活動による支出	8,270	
その他の活動支出計 ⑧	2,071,994	
その他の活動資金収支差額 ⑨ (⑦ - ⑧)	2,233,118	
予備費支出 ⑩	0	
当期資金収支差額合計 ⑪ (③ + ⑥ + ⑨ - ⑩)	△55,152,344	

資産の部		負債の部	
流動資産	161,751,247	流動負債	28,144,400
現金預金	120,439,384	事業未払金	19,909,437
事業未収金	39,786,122	1年以内返済予定リース債務	786,720
未収補助金	29,591	預り金	0
前払金	1,496,150	職員預り金	7,448,243
固定資産	267,619,904	固定負債	16,764,411
基本財産	84,027,289	リース債務	1,180,080
建物	83,027,289	退職給付金引当金	15,584,331
定期預金	1,000,000	負債の部合計	44,908,811
		純資産の部	
その他の固定資産	183,592,615	基本金	1,000,000
建物	3,259,596	第1号基本金	1,000,000
構築物	665,388	基金	72,583,904
車輛運搬具	3,389,421	福祉基金	72,583,904
器具及び備品	9,939,137	国庫補助金等特別積立金	29,972,075
無形リース資産	1,901,240	その他の積立金	75,438,418
長期貸付金	659,000	車輛購入積立金	21,924,473
退職給付引当資産	15,584,331	施設整備等積立金	53,513,945
福祉基金積立資産	72,583,904	次期繰越活動増減差額	205,467,943
車輛購入積立資産	21,924,473	(うち当期活動増減差額)	△60,536,321
長期預け金	172,180		
施設整備等積立資産	53,513,945	純資産の部合計	384,462,340
資産の部合計	429,371,151	負債及び純資産の部合計	429,371,151

令和5年度の決算において、大きなマイナスを計上し、皆様にご心配をおかけしておりますこと、心よりお詫び申し上げます。

主な原因としては、私どもの活動の財源となっております介護保険収入の落ち込みによるものですが、現在のところ、これにより本会の活動に支障をきたしてはおりません。

ただ、これからも皆様に良質な福祉サービスを提供していくためには、社協自体が健全な状態で持続していく必要がありますので、役職員一同経営の改善に全力で取り組んでまいります。

今後とも会員の皆様のご指導・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

住田町社会福祉協議会 会長 菅野 孝男

前期末支払資金残高 ⑫	189,545,911
当期末支払資金残高 (⑪ + ⑫)	134,393,567

すみだの赤ちゃんを応援しています！

「すみだの赤ちゃん応援事業」は、赤い羽根共同募金からの助成を受け、子どもが生まれた世帯へ主任児童委員と民生児童委員が訪問してお祝いをするとともに、地域ぐるみでの子育てを支援することを目的としています。

今回ご紹介するのは、世田米地区にお住まいの『菅野真陽』ちゃんと『菅野朝満』ちゃん、下有住地区にお住まいの『吉田優衣菜』ちゃんと『吉田歩禾』ちゃんです！ 健やかな成長をお祈りしています。

【応募・問い合わせ先】 住田町社会福祉協議会（☎46-2300）



かんの まひろ
菅野 真陽ちゃん
(令和5年10月生まれ)



かんの あさみ
菅野 朝満ちゃん
(令和5年12月生まれ)



よしだ ゆいな
吉田 優衣菜ちゃん
(令和5年11月生まれ)



よしだ ほのか
吉田 歩禾ちゃん
(令和5年12月生まれ)

第三者委員会について

住田町社会福祉協議会では第三者委員会を設けています。当協議会が提供する福祉サービスについて、直接言いにくい場合などにご利用いただける相談窓口です。

【第三者委員】

- 及川 良一 TEL：48-2461
- 佐藤 浩美 TEL：48-2489
- 宮崎 秀賢 TEL：46-2245

赤い羽根共同募金運動のお知らせ

10月1日(火)より赤い羽根共同募金運動が始まります。お寄せいただいた募金は全額岩手県共同募金会に送金され、その後社協を通して、各小中学校や福祉団体、ボランティア団体等へ助成され、ふれあいサロン、よりあいカフェなどに役立てられています。



災害義援金の募集について

住田町共同募金委員会では、令和6年7月大雨災害義援金（秋田・山形）を募集しております。また、令和6年能登半島地震義援金も継続して募集しております。

町内への募金箱設置の他、社協窓口でも対応しておりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

【住田町シルバー人材センター 新規会員募集！】

シルバー人材センターに興味がある方、60歳以上の健康で働く意欲のある方
主な作業内容は・・・草刈り、草取り、庭木の剪定、お墓掃除等があります
問い合わせ シルバー人材センター事務局（住田町社会福祉協議会内）

【☎46-2300】 まずはお気軽にお問合せください！



このふくしだよりは、皆様からお寄せいただいた赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。